

かしま 議会だより

第70号

平成24年10月



特集 **子ども議会**
議会報告会
行政視察

今回の記事・企画

| | |
|------------|--------|
| 9月定例会日程と議案 | 2～3P |
| 議案審議 | 4～6P |
| 一般質問 | 7～10P |
| 子ども議会 | 11P |
| 議会報告会 | 12～13P |
| 行政視察報告 | 14～15P |
| 議会あれこれ | 16P |

定例会

九月定例会

平成24年鹿島市議会

9月定例会会期日程

1. 会期

自 平成24年9月7日
至 平成24年9月28日

2. 日程

〔9月〕

7日・開会

- ・ 会議録署名議員の指名
- ・ 会期の決定
- ・ 議案の一括上程
(市長の提案理由説明)

8日・休会
9日・休会
10日・休会(議案研究)
11日・休会(議案研究)
12日・休会(議案研究)
13日・議案審議
14日・議案審議
15日・休会
16日・休会
17日・休会
18日・決算審査特別委員会
(水道現地調査)
19日・決算審査特別委員会
(水道事業会計)
20日・休会(議案整理)
21日・一般質問
22日・休会
23日・休会
24日・一般質問

議案

- 25日・一般質問
- 26日・休会(議案整理)
- 27日・休会(議案整理)
- 28日・委員長報告、議案審議
・ 質疑、討論、採決
・ 閉会

- (1) 報告第8号 専決処分事項の報告について(交通事故による損害の賠償)
- (2) 報告第9号 平成23年度鹿島市土地開発公社決算について
- (3) 報告第10号 平成24年度鹿島市土地開発公社事業計画変更について
- (4) 議案第38号 平成23年度鹿島市水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について
- (5) 議案第39号 鹿島市立保育所みどり園の設置に関する条例を廃止する条例について
- (6) 議案第40号 議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例について
- (7) 議案第41号 鹿島市国民健康保険条例の一部を改正する条例について

| | | | | | | | | | | | | | 採決結果 | | | | | |
|-----------------|------|------|-----|------|-----|------|------|-----|------|-----|------|-----|------|------|------|------|------|------|
| 中村一堯 | 稲富雅和 | 勝屋弘貞 | 竹下勇 | 角田一美 | 伊東茂 | 松尾勝利 | 松本未治 | 光武学 | 徳村博紀 | 福井正 | 水頭喜弘 | 橋爪敏 | 松尾征子 | 橋川宏彰 | 中西裕司 | 議長代理 | 賛成全員 | 認定 |
| ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ※ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 賛成多数 | 原案可決 |
| ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 賛成全員 | 原案可決 |
| ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 賛成全員 | 原案可決 |
| ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 賛成全員 | 原案可決 |
| ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 賛成全員 | 原案可決 |
| ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 賛成全員 | 原案可決 |
| ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 賛成全員 | 原案可決 |
| ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 賛成全員 | 原案可決 |
| ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 賛成多数 | 原案可決 |
| ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 賛成多数 | 原案可決 |
| ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 賛成全員 | 原案可決 |
| 決算審査特別委員会を設置し付託 | | | | | | | | | | | | | | | | | 継続審査 | |
| // | | | | | | | | | | | | | | | | | 継続審査 | |
| // | | | | | | | | | | | | | | | | | 継続審査 | |
| // | | | | | | | | | | | | | | | | | 継続審査 | |
| // | | | | | | | | | | | | | | | | | 継続審査 | |
| // | | | | | | | | | | | | | | | | | 継続審査 | |
| ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 除 | ○ | × | ○ | ○ | 議長代理 | × | 賛成多数 | 原案同意 | |
| ○ | × | 退 | × | × | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | 同上 | 除 | 賛成多数 | 原案可決 | |

○…賛成 ×…反対 退…退席 欠…欠席 除…除斥(議案に利害関係を有するため審議に参加できない) ※…(監査委員のため審議に参加できない)

定例会

- (8) 議案第42号 鹿島市休日子どもクリニック設置条例の一部を改正する条例について
- (9) 議案第43号 鹿島市伝統的建造物群保存地区における建築基準法の防火上の制限に関する条例の一部を改正する条例について
- (10) 議案第44号 平成24年度鹿島市一般会計補正予算(第2号)について
- (11) 議案第45号 平成24年度鹿島市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)について
- (12) 議案第46号 平成24年度鹿島市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について
- (13) 議案第47号 平成24年度鹿島市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について
- (14) 議案第48号 財産の譲与について
- (15) 議案第49号 財産の無償貸与について
- (16) 議案第50号 字の区域の変更について
- (17) 議案第51号 平成23年度鹿島市一般会計歳入歳出決算認定について
- (18) 議案第52号 平成23年度鹿島市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について
- (19) 議案第53号 平成23年度鹿島市谷田工場団地造成・分譲事業特別会計歳入歳出決算認定について
- (20) 議案第54号 平成23年度鹿島市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
- (21) 議案第55号 平成23年度鹿島市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
- (22) 議案第56号 平成23年度鹿島市給与管理特別会計歳入歳出決算認定について
- (23) 議案第57号 鹿島市監査委員の選任について
- (1) 中西議長の不信任の動議
- (2) 議長の選挙
- (3) 副議長の選挙
- (4) 議席の変更
- (5) 議会運営委員の変更
- (6) 特別委員会委員の変更

議員提案

次の事を審議し決定しました

【9月定例会】

| | |
|--------|--|
| 議案第38号 | 平成23年度鹿島市水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について |
| 議案第39号 | 鹿島市立保育所みどり園の設置に関する条例を廃止する条例について |
| 議案第40号 | 議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例について |
| 議案第41号 | 鹿島市国民健康保険条例の一部を改正する条例について |
| 議案第42号 | 鹿島市休日子どもクリニック設置条例の一部を改正する条例について |
| 議案第43号 | 鹿島市伝統的建造物群保存地区における建築基準法の防火上の制限に関する条例の一部を改正する条例について |
| 議案第44号 | 平成24年度鹿島市一般会計補正予算(第2号)について |
| 議案第45号 | 平成24年度鹿島市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)について |
| 議案第46号 | 平成24年度鹿島市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について |
| 議案第47号 | 平成24年度鹿島市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について |
| 議案第48号 | 財産の譲与について |
| 議案第49号 | 財産の無償貸付について |
| 議案第50号 | 字の区域の変更について |
| 議案第51号 | 平成23年度鹿島市一般会計歳入歳出決算認定について |
| 議案第52号 | 平成23年度鹿島市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について |
| 議案第53号 | 平成23年度鹿島市谷田工場団地造成・分譲事業特別会計歳入歳出決算認定について |
| 議案第54号 | 平成23年度鹿島市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について |
| 議案第55号 | 平成23年度鹿島市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について |
| 議案第56号 | 平成23年度鹿島市給与管理特別会計歳入歳出決算認定について |
| 議案第57号 | 鹿島市監査委員の選任について |
| 議員提案 | 中西議長の不信任の動議 |

議案審議

議案審議

議案第38号

平成23年度鹿島市水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について（賛成討論）

中西 裕司 議員

企業会計の経営指標は健全で利用者のサービス向上に努めている。

付帯意見として。公営企業法の改正で剰余金の処分は自由処分できるが議会の議決が必要とされる。処分の議決と認定の議決ではその効果が異なる。効果の異なる法律行

為を一議案で提出されるが。再考を。

9月7日付市長あて「市監査委員罷免のお願いについて」が9名で提出。決算審査を審議拒否する旨。市民生活に直接影響する議案審議は最優先課題。自らの権利を放棄する行為は許されない。議会制民主主義の否定。

議案第38号

平成23年度鹿島市水道事業会計決算認定について

角田 一美 議員

問一 貸借対照表に計上の有形固定資産に建設仮勘定として約36億6千9百万円計上されたままになつていますが、今後本勘定に移し減価償却していく必要があるが今後の事業損益にどのような影響があるのか。

関係の、みなし資産については、会計処理方法の変更により圧縮できる分を除き、耐用年数55年間、毎年費用として2千9百36万4千円を減価償却していく必要があり、今後の水道事業損益に大きく影響するので処理方法を説明し相談していく。

答弁 中木庭ダム使用権

議案第39号

鹿島市立保育所みどり園の設置に関する条例を廃止する条例について

松尾 征子 議員

財政的理由で保育園の民営化は許せない

質問 年間二千五百万円の財源を捻出する為に子どもを犠牲にしての民営化は許せない。関係者特に地元住民に十分説明をして意見を聞くことを言ってきたが、地域でも区長はじめ、主な役付きの人だけに終わった。鹿

島市の宝、子どもたちを育てるために金をかけることは当然のことである。

また業者の選考についても選考結果を議会に報告するように言ったがこれもなかった。公的に厳しい運営が民間になってやっつけていける保証はない。

答弁 地域、関係者など協議をしながら進めていきたい。

議案第44号

青少年育成について

勝屋 弘貞 議員

質問 青少年育成という

点で、柔道・剣道など、いろいろなスポーツ競技において、自分の時間を割き、手弁当で指導に当たっていたらだいたいの方々がいらつしやる。競技によつて違うとは思いますが、ライセンスや資格がないと、審判や引率・監督ができないものもある。また、毎年受講し更新し

なければならぬものもある。受講料等の補助はできないものか。

答弁 現状がわからないので、状況を調べてみるが、個人的なライセンスや資格に関しての助成ということにもなるので、対応できるかどうかは、難しいのではないかと考える。

議案第44号

漁港海岸漂着ゴミ対策事業について

中村 一堯 議員

質問 今回、北部九州豪

雨災害で流れ着いた漂流ゴミの処理委託の予算をとられていますが、漂着ゴミの総量や処分・処理方法はどうなっているのか？また有明海沿いの市町で連携体制を整えて、処理を行つて欲しいが、どうか？

着いた木片、ゴミ等は1200mと想定している。その中でチップ化などの再資源できるゴミと現場で焼却できるゴミが800mあり、その他のゴミは杵藤地区クリーンセンターで処理を行っている。有明海沿いの市町との連携はできていない。

答弁 鹿島市が管理している漁港海岸に流れ



樋口市長答弁

議案審議



議案第44号

漁港海岸漂着ゴミ対策事業について

伊東 茂 議員

質問 7月、北部九州豪雨により大漁のゴミが市内漁港に漂着した。漁業者・漁協の協力を得て処理を進めて頂いたが陸揚げたゴミを運搬・処分するまで重機の手配、処分場など手間取る結果となった。ここ数年の突発的豪雨の発生を考えると当初予算の漁港管理費に、災害対策費の計上と漁業

協同組合との災害協定を結ぶ必要性を強く感じるが対策は？

答弁 突発的な災害時の費用は従来通り予備費で補填したいと考えています。漁協とは今後、災害時の取り組み体制について覚書をする。また、市内建設業協会・建設業防災協力会と漁港災害に関して協定書を締結している。

議案第44号

危機管理センターについて

福井 正 議員

質問 議案第44号一般会計補正予算災害対策費危機管理センター基本設計業務委託料危機管理センター構想の基本設計委託料が計上されている。危機管理センターに入る施設と規模は。建設場所はどこか。市役所近辺に建設するとして用地は充分か。民有地購入があるか。

答弁 危機管理センターには消防団本部、災害対策本部。上下水道課、県総合庁舎移転等防災に関する施設を考えている。建物の規模は5階建て程度。用地は市役所に隣接する土地。民有地購入は今の所考えていない。



江島教育長答弁

議案第44号

西部中防犯カメラ設置事業について

徳村 博紀 議員

質問 防犯カメラを学校敷地内に設置するという事は、何かしら設置しなければならぬ事件が発生したのか。また西部中学校においては緊急雇用対策で雇用されていた警察官OBが、現在配置されていない。この件について今後どのように考えているのか。

答弁 夜間外部から侵入し、数回にわたり窓ガラスが割られた。この件については警察に連絡をし、対策を取っている。警察官OBの配置については、他市町では県の補助金で配置したり、市単独の財源で行っているところもある。当市においては、現在検討しているところである。

議案第44号

東部中防球ネット設置事業について

稲富 雅和 議員

質問 東部中防球ネット設置事業で、当初予算にも計画されず、基金よりとなっている。安全に通学する為には整備が必要だが今回緊急をようするものがあつたのか質問します。

答弁 当初予算には上がってなく、6月に確認、

現場の作業場の所にはかなりのボールの跡があつた。以前から要求があり今後考えていくと返事していたが、改築設計予算の落札下が出て、すぐに対応しなくてはという判断をだした。



議案審議

議案第44号

漁港海岸漂着ゴミ対策事業について

松本 末治 議員

質問 農林水産業費 漁

港海岸漂着ゴミ緊急対策事業経費早々の対応感謝します。今回は7月の九州北部豪雨災害の山林河川のゴミが、有明海沿岸に漂着し『海苔の養殖時期』を直前にし、船の航行にも支障が出る状況で、県下では8月4日、20日と一斉作業が実施された。漁協七浦支所では7月23～25日と自主的な対応がなされ、重機等多くの費用を要し、又船外機等の

事故修理の費用もでている。市として万全の費用対応を願う。

答弁 重機の費用は全額対応する。修理費用については協議をし、対応する。

質問 市の資金繰りは大丈夫か。国の赤字国債法案の未審議により国からの交付金等の交付は通常通り施行されるのか。心配ないのか。他の団体等は銀行からの資金調達を余儀なくされている。前年度は基金の取りくずし等の一時運用もある。地

議案第44号

市の資金について

中西 裕司 議員

質問 市の資金繰りは大丈夫か。国の赤字国債法案の未審議により国からの交付金等の交付は通常通り施行されるのか。心配ないのか。他の団体等は銀行からの資金調達を余儀なくされている。前年度は基金の取りくずし等の一時運用もある。地

方自治体へのしわ寄せはあつてはならず国の責任では。

答弁 9月の交付金は入金済で当分心配はない。その後は不透明。基金の運用で資金調達を行い市民生活に支障がないようにする。銀行借入れも考えられるが。市民の不安は解消できる。



議案第44号

青年就農給付金について

橋爪 敏 議員

質問 青年就農給付金が

増額されているが、鹿島では何人の申請があつているのか。また、今後の後継者対策は。

答弁 今現在での給付金対象者は4組5人と見込んでいる。後継者対策については、5年後・10年後の地域農業をどうするか、地区で話し合つてもいい、人・農地プランの

作成に取り組んでもらっており、地域農業の担い手の選定もされているものと考えている。鹿島市の取り組みとして、市外から転入して新規就農される方に対し生活支援を行っており、研修生を受け入れる先進農家に対しても支援を行っている。今後も様々な対策に取り組み、後継者の育成に努めたい。



「中西議長不信任」の動議

平成24年4月16日に中西議長含む6名の議員が、市が委託及び許可を出している特定の業者とお酒を含む高額な飲食を共にした、勉強会及び懇親会を嬉野市内の観光ホテルにて行っていた事が7月6日付けの西日本新聞の記事によって明らかになった。

記事によれば1人あたりの飲食費約1万円だったが、各議員は会費3千円を支払い残りは業者が負担した。後日、不適切ではないかと批判を受け、当日、出席した議員の一人が選挙管理委員会に問い合わせたところ公職選挙法に抵触する可能性があるとなり、6人は約一ヶ月後の5月16日、飲食代の不足分として1人約7千円を業者側に支払った。

議員の職責とは鹿島市の議会基本条例第20条及び、鹿島市議会倫理綱領に「特定の利益を求めず」「議員は厳正公平を旨とし」と明記してある。特定の業者とお酒を伴った高額な飲食を共にし、疑念を抱かれる行為は倫理綱領を遵守しているとは到底思えない行動であり、このような行動は今後、議員汚職の温床ともなりかねない。市民への多大なる信用失墜と議会を混乱させたことも加え、議長においては極めて道義的責任が重いと言わざるをえない。よってここに中西議長不信任の動議を提出する。

提出日 平成24年9月7日

一般質問

蟻尾山球場公園にスケートボード場を



松尾 征子 議員

質問一 青年から「蟻尾山公園にスケートボード場を」との要求が届いている。スノーボードがオリンピック競技になったこともあり競技人口が急

増している。鹿島市にも、蟻尾山公園の駐車場を利用してでも施設を。

答弁 これまで利用者と管理者とのルールが明確ではなかった。事故、利用時間、騒音などルールを定めることが必要。愛好者あつて協議を進めたい。安全面、地域への騒音等、ルール作りについて意見を聞く場を作りたい。

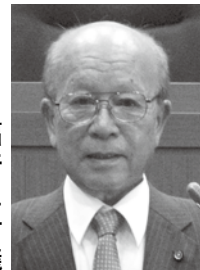
原発対策として安定ヨウ素剤の配備を

質問二 政府は、「原発0を可能にする」という閣議決定を見送った。県は30km圏内に見直すと言っている。訓練の時は鹿島市の方向に風が流れたと想定されていた。50km圏内の鹿島市にもヨウ素剤の配備を要求すべき。

答弁 県は原発から30km

内に今年中に配備を完了すると言っている。県はデータを確認して事故に対応できるように考えている。鹿島市は圏外だが風向きによっては被害も想定できる。より近い所に安定ヨウ素剤を備蓄してもらおうように要求していきたい。

鹿島市の教育、安全で安心して通える学校を目指して



福井 正 議員

質問一 学校におけるいじめ対策

滋賀県大津市や鹿児島県等で行うはじめによる自殺が起きた。私の家族も、小中学校でいじめを受けたことがある。心に傷を受け、立ち直るのに20数年の年月がかかった。いじめに対して鹿島市教育

委員会や学校はどのような対策をとってきたのか。アンケート調査が行われたことがあるのか。嬉野市や多久市のいじめ対策専門チームを設置するのか。

答弁 いじめだけのアンケートは行っていないが学校生活全体についての調査を行った。いじめ対策専門チームは考えていない。いじめにはスクールカウンセラー等で対応している。

小中学生の健康対策

質問二 8月30日の子供議会で、教室へのエアコン設置についての提言があった。最近の温暖化で教室内の温度が上昇している。勉強の効率も落ちていると思われる。また冬のインフルエンザ対策として、HK細胞活性化乳酸飲料摂取が有田町で

劇的化効果があった、これらの健康対策に鹿島市としてどのように取り組むのか。

答弁 エアコンは考えている。HK細胞活性化乳酸飲料は、給食としては考えていない。

中小企業振興基本条例制定は考えられないか



勝屋 弘貞 議員

質問一 鹿島市に大きく貢献している中小企業だが、取り巻く環境はこれまでになく厳しい状況下にある。国では、中小企業憲章が閣議決定され全面支援を宣言したが、市では、地元で頑張っている中小企業との関わり方を明確にするため、鹿島

市中小企業振興基本条例（仮称）を制定するとう考えはないか。

答弁 中小企業の位置付けの確立、相互の連携をという考えから、企業の皆さんが条例が必要という事ならば、商工会議所等で理論を詰めてもらえばと思うし、私も意見を聞いてみたい。経済的部分で非常に大きく貢献、寄与頂いている事は事実。議会を含め対応をどうするのか、結論に結び付けられたら有り難い。

社会教育という観点からの子育て支援について

質問二 経済面・福祉面等、さまざまな施策がとられているが、社会教育面から基本である家庭内の教育力を上げるといった取り組みは。

答弁 家庭が子供の基盤。親が親として成長するために必要な知識を学ぶ手伝いをするかと考える。



一般質問

鹿島市における成長産業としての第一次産業のあり方



稲富 雅和 議員

第一次産業がかかえる課題について

農家の皆さんの経営感覚、努力いろんな手法で経営方式を改善し、そして農業にはアドバイザーがいっぱいおられる力を総力戦で発揮し、鹿島でしか食べれない料理などをここに、人を呼び込みたい。

質問一 生活ができる安定した所得が確保できることが重要であり、品質がよく、ブランド力があり、十分な生産量もあり、消費者のニーズや心をつかみ販売ルートをしつかり確保する事が、もうかる農業、漁業として必要だと思いますが、課題についてコメントがあまりま

したらお伺いいたします。
答弁 問題がある中、消費者との情報交換、友達環境をどういにかするか、価格が上がらない時代に販売価格維持していき、コストを下げていく自分でののくくらい対応できるか他との差別化、品質+aで売れ筋を見つけるなど



質問二 農商工連携推進室もできて、いろいろなチャレンジをして頑張っているわけですが、今後の現場の意気込みをお聞きいたします。
答弁 魅力を持っているのが、第一次産業だともい、可能性を最大限に生かしていきたいということ、可能性のぶしは最大の悪策ということ、いろいろな面を向けて頑張っていきたい。

橋梁・公共構造物長寿命化修繕計画について



水頭 喜弘 議員

質問一 橋梁、道路等社会資本全体において修繕計画を立てて、計画的に維持していくことが市民の安全・安心を確保することになり、将来的にコスト縮減につながります。今後、建て替えや修繕が集中すると思われるが修繕計画はどのようになっ

ているのか。
答弁 今年度に長寿命化計画を策定し、その結果に基づき、各橋梁の修繕の必要性を判断し、修繕が必要な橋梁については、大学教授等、学識経験者の意見を参考にして修繕内容、時期、概略費用を明らかにしていきたい。

通学路の安全対策と歩行者の安全対策について
 質問二 京都府亀岡市での通学中の児童が被害者となる自動車事故を受けて、危険箇所調査と対策をどのようにされたのか。
答弁 明倫小学校通学路である「しめご橋」の状況を点検し、交差点、藤津硝石横の歩道整備につ



いて鹿島土木事務所へ要望活動を行った。要望箇所2ヶ所については今年度予算で対応できないか検討している。また通学路危険箇所調査については毎年、PTAで通学路危険箇所点検を行っているが調査だけで終わって教育委員会に要望が上がっていないところがあるので今後指導をしていく。

鹿島市まちづくり構想の進捗について



竹下 勇 議員

質問一 危機管理センターの建設、市民会館の改築、ピオの2階から4階に公共施設や病院施設を設置する話は、何が決定している、今後どのよ

うな事が計画されているか。
答弁 危機管理センターは、事務局案として、場所を中川エリア(市役所近く)に、大きさは5階建てで延べ面積が800㎡程度、水道・下水道・防災係り・消防本部・県の出先機関などが入所することで、県との協議や庁内調整を進めている。

子育て支援施設について
 質問二 8月に子育て支援施設を視察したが、担当課が福祉や保険健康ではなく、教育委員会であった。理由は、生まれてから青年期までの成長期に合わせた教育を推進するためであり、育児中の大人達にも好評でした。また、コミュニティスクールの研究大会では、地域に開かれた学校・地域で育てる子供達の両面からの取り組みが紹介

されていた。地域の教育力が再認識されているが、鹿島市の社会教育は今後、どうなっていくのか。又、社会教育を通じて交流人口を増やすことは取り組みえないか。
答弁 エイブル事業として、自主学習を行うとともに、各地区の公民館と連携して、社会教育も行われている。



東日本大震災に伴う鹿島市の危機管理について



中村 一兆 議員

質問一 未曾有の東日本大震災から一年半が経過致しました。大災害の怖さ、現代文明のはかなさ、脆さを多くの人が改めて感じていらつしやると思

救助や食料の確保といったことだとは思いますが、ガレキ等の廃棄物の対応はどう検討されているのか？また、近隣の市町でも最近結んでおられる広域的な災害時相互応援協定を締結する予定はあるのか？

豪雨や北部九州豪雨災害など突発的な災害も起こっており、大量のガレキや土砂が発生しています。災害時には、最も優先されるべきことは人命

大量のガレキが発生した場合は大木庭、谷田の仮置き場に一時保管し、順次ガレキ等の処理を行う。協力体制としては、県内市町村、諫早市、大村市と支援協定を結んでいるが、今後広域的な他市町との協力体制も視野に入れて検討していく。

小中学校の冷暖房設備の設置について

質問二 温暖化の影響で、夏場小中学校の教室内の温度が高い。教室内に冷暖房を設置するか、せめて扇風機を設置して、子供達が勉強しやすい学習環境を整えて欲しいが、

現在耐震化に力を入れていく。将来的には冷暖房を設置したい。その前に扇風機を設置するかは、学校現場と相談して前向きに検討していく。

廃棄物処理による公害防止について



角田 一美 議員

質問一 建築物廃材が小型焼却炉において焼却処分され健康被害や農作物への影響を市民は大変心配されている。焼却方法や焼却灰の処理において問題は無いのか。

力が1時間当50kg以上が該当し、それ以下は届出のみで焼却可能だが焼却能力を超えての黒煙等の排出は問題がある。建築物廃材は産業廃棄物であり焼却灰の処理は、処理業の許可を持つ処理業者に委託し処分することが必要である。今後、県産業廃棄物担当課と連携をとり監視パトロールを強化するなどして適正な処理を指導して参りたい。

質問二 近年、空き家が多く散見される。空き家、放置家屋の発生状況と、これらの対策をどのように考えているか。

これまで8戸の契約実績で市外より転入されている。放置家屋は防災・防犯上も問題があり、現在区長を通じ実態を調査中である。空き家対策条例の制定に向け検討中であり、早い機会に議会に提案したい。

空き家・廃屋対策について

質問二 近年、空き家が空き家は172戸あり今後増加が見込まれる。資産の有効活用と定住促進を図る観点から宅建業協会と連携し空き

家バンク登録制度を充実させたい。これまでも8戸の契約実績で市外より転入されている。放置家屋は防災・防犯上も問題があり、現在区長を通じ実態を調査中である。空き家対策条例の制定に向け検討中であり、早い機会に議会に提案したい。

林業の振興について



橋爪 敏 議員

質問一 平成22年度から始まった「森林・林業再生プラン」にどのように取り組んでいるのか。

略の中に位置付け、木材の安定供給力の強化を軸にした対策により、雇用も含めた地域再生をし、2020年までに木材自給率50%を目標としている。鹿島市の取り組みは、平成21年度から26年度までに186haの間伐を計画し、23年度までに160haの間伐を行った。作業路は24年度から26年度までに2500mを整備する計画を立てている。

質問二 部長制がスタートしてから14年経過したが、どのように評価しているのか。また今後の機構及び部制の考えは。

「権限」「肩書」が有用であり、市長、副市長の負担軽減にもつながっている。このほか、職責のモチベーション維持にも資している。これらのことから有効な組織であると評価している。今後についても当分の間は部長制を維持しながら、種々の政策課題に対応してまいりたい。

機構改革及び部制について

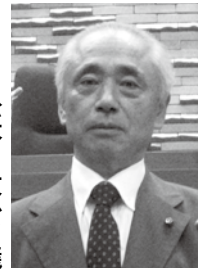
質問二 部長制がスタートしてから14年経過したが、どのように評価しているのか。また今後の機構及び部制の考えは。

「権限」「肩書」が有用であり、市長、副市長の負担軽減にもつながっている。このほか、職責のモチベーション維持にも資している。これらのことから有効な組織であると評価している。今後についても当分の間は部長制を維持しながら、種々の政策課題に対応してまいりたい。

一般質問

一般質問

食育がさげられる今日『弁当の日』を小中学校に！



松本 末治 議員

質問一 『弁当の日』は、学校給食を止めて弁当に、と言う意味ではない。

『お弁当』はあくまでも『子どもの自立を促し、命の尊さに気づく』ための手段。現代の子どもを巡る悲しい事件を減らしたい、との願いがある。

食材そのものの『命』

肉・野菜・魚・具全て生物の命をもらう。そして命を分け与える。相手に何かをしてやる。『自分の命を分け与える』事になる。是非、香川県竹下和男学校長提唱の『弁当の日』に取り組んで欲しい。

答弁 学校教育で現在『食育』について取り組んでいる。

地球温暖化への対応

質問二 温暖化による異常気象によるゲリラ豪雨の発生による災害。30年の平均気温、最高気温は一度〜一・五度上昇し、農産物も亜熱帯植物の栽培も可能になって来ている。しかし最低温度（冬の寒気団）は厳しく、ここ二年は大きな寒害を受

けた農作物が出た。（中晩柑類・なつみ）特に『なつみ』では収穫ゼロ。10アール100万円がゼロです。県・市・JA・農家が一体となり取り組むことが不可欠と思うが、答弁 みかんの複合化、周年供給に高糖度15度の「なつみ」周年遅れのトップランナーです。今後寒波対策については協議をし、対応する。



鹿島市議会 議長 橋川 宏彰

議長あいさつ

この度、鹿島市議会議長に就任いたしました橋川宏彰でございます。任期途中での議長選挙となり市民の皆様への信頼回復の為に全力を尽くすべく、身の引き締まる思いです。

議員の役割は市民の皆さんの声を率直に聞き、汗を流し、信頼を得る議会となす事を念頭に置きながら市政に取り組みむべきと思っております。

今回、このような形での議長交代で議会内のわだかまりを心配する声もありますが私欲を捨て、鹿島市の発展と住みやすい環境づくりを目指す気持ちは誰もが同じであると思えます。意見をよく聞き、市民の皆さんの立場に立った円滑な議会運営を図りたいと考えております。初心を忘れることなく市民の皆様様に議会を身近に感じてもらう議員活動を心掛けていきたいと思っております。

市民の皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。議長就任の挨拶といたします。



鹿島市議会 副議長 松尾 勝利

副議長あいさつ

二期目で副議長という大役を仰せつかり、改めて責任の重大さに身の引き締まる思いです。

議会は「鹿島市議会基本条例」を制定し、市民に開かれた議会を目指しています。七月には市内各地区で議会報告会を開催しました。行政に対する意見はもちろんですが、議会や議員に対する要望や指摘も数多く受けたまわりました。改めて市民に付託された者として、なお一層努力・精進しなければと思いました。

鹿島市におきましては、平成二十三年度より「第五次鹿島市総合計画」を策定し事業が展開されていますが、本年六月新たに「鹿島市まちづくり推進構想」別名「鹿島市ニューディール構想」が発表されました。県南西部の中核都市として再び活力をとります。もどすにはどうすれば良いのか協議が進んでおり、市民も期待されています。

少子・高齢化に伴う福祉や教育などの課題も含め、市民・行政・議会が一体となつて取り組むことが求められています。私達も議会としての役割をしっかりと認識し、市民の皆様の声を市政に反映できるように努力してまいります。

中学生議員が熱弁を振るう

今回 17 名の西部中学校・東部中学校の生徒の方々に、議員となってもらい、議会議場を使って議会を体験してもらいました。一般質問と提言をしてもらいましたが、「新幹線開業後の長崎本線がどうなるのか」「通学路に街灯が無くて暗いので何とかしてほしい」「地球温暖化で教室が暑い、勉強の効率を上げる為にエアコンが設置できないか」等の、私たち大人が気付かないような質問・提言でした。それに市長、各部長、教育長も執行部の方々も丁寧に答弁していただきました。今回の子ども議会は、議会として初めての開催でした。何事も手探り状態で進めてきましたが、西部中、東部中、市長はじめ執行部の協力で盛会のうちに開催できましたことを心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



【議長】

中村拓郎さん(西部中 3)

【副議長(兼 謝辞)】

峰松莉奈さん(東部中 3)

【一般質問】

- 中島遼太郎さん(西部中 3)、大鋸愛さん(西部中 3)
「福祉、夜間診療について」
- 坂本柊志さん(東部中 3)、江崎健人さん(東部中 3)
「ゴミ問題について、リサイクルについて」
- 藤山香代子さん(西部中 3)、白川敦士さん(西部中 3)
「安全、環境について」

- 倉崎葵さん(東部中 3)、松尾美佐輝さん(東部中 3)
「新幹線開通による通学通勤への影響について」

【提言】

- 西川晃輔さん(西部中 3)、中村茉琳さん(西部中 3)
「バリアフリー、子どもの遊べる施設について」
- 今福海登さん(東部中 3)、川浪貴保さん(東部中 3)
「小中学校へ冷暖房設備の導入について」
- 山口真琴さん(西部中 3)、林克哉さん(西部中 3)
「鹿島市の活性化について」

【子ども宣言】

徳村朝実さん(西部中 3)

決議第1号 「子ども宣言」の決議(案)

8年ぶりに開催された子ども議会の開催を機会に、鹿島で生活をしている私たちは、少子高齢化をはじめ多くの課題を抱える現代社会の中、これからの鹿島市のことについて考えました。

鹿島市民が育て守ってきた伝統と文化、豊かな自然を守り、安心・安全で住みやすい、活気のあるまちづくりのために、ここに次のことを約束し、実行していくことを誓います。

1. 明るく元気なあいさつを通して、地域のコミュニケーションを築きます。
2. 自然を守り、住みよいまちづくりをすすめるためにできることから始めます。
3. 夢を持ち、将来地域に貢献できる気持ちを大切にします。

以上、宣言いたします。

平成24年8月30日 鹿島市子ども議会

議会報告会報告



古枝



能古見



浜

鹿島市議会議会報告会・ 議場開放プロジェクトチーム

6月29日の古枝、能古見公民館を皮切りに、鹿島市内6地区で開催いたしました。議会報告会に、160名の市民の皆様にご参加いただきました有難うございました。心から感謝申し上げます。

議会側からの鹿島市の主要施策についての説明後、参加者の皆様から、市議会に対する厳しいご意見や鹿島市に対するご提言等いただきました。またアンケート調査にもご協力いただき123名の方から頂き大変有難うございました。今回の議会報告会は、初めて6地区公民館をお借りして、地区外の議員も参加することで、地区が抱える諸問題を議員が把握すること、議会に対する市民の皆様の見かたやご意見を把握することを目的として開催いたしました。それらのご提言やご意見を参考にさせていただきます。今後の議会活動や鹿島市当局に対しての質問を通じて実現させていただくよう、議会として努力してまいります。今回の議会報告会は検討中ですが、今回の報告会を参考にして、開催させていただきます。

プロジェクトチーム

チーフ 福井 正

委員 竹下 勇・中村一堯・稲富雅和

徳村博紀・中西裕司

| 開催日 | 開催場所 | 参加人員 | 出席議員 |
|----------|--------|------|------------------------------|
| 6月29日(金) | 能古見公民館 | 30名 | 中村一堯・松尾征子・徳村博紀・松本末治・橋爪敏・松尾勝利 |
| 6月29日(金) | 古枝公民館 | 14名 | 中西裕司・水頭喜弘・福井正・伊東茂・角田一美・勝屋弘貞 |
| 7月 6日(金) | 鹿島公民館 | 36名 | 中西裕司・水頭喜弘・福井正・角田一美・勝屋弘貞 |
| 7月 6日(金) | 七浦公民館 | 20名 | 橋川宏彰・光武学・松尾征子・竹下勇・稲富雅和 |
| 7月20日(金) | 北鹿島公民館 | 45名 | 徳村博紀・松本末治・橋爪敏・松尾勝利・中村一堯 |
| 7月20日(金) | 浜公民館 | 15名 | 伊東茂・光武学・竹下勇・稲富雅和 |

1. 議会に対するご意見

(議会報告会地区別アンケート紙面の都合で抜粋して記載します)

- ・日々の活動が見えない
- ・勉強、努力が足りない
- ・西日本新聞記事に対する良識ある対応を、早く終息を、まず謝罪せよ
- ・議会のあるべき姿と良識を
- ・議員と話せてよかった、次回は下勉強しているという質問したい
- ・大変意義ある機会と思う、せっかくの開催なのに参加者が少ない
- ・議会報告は口頭での説明だけでなく資料配布やチャートでの説明をしてほしい
- ・市内1ヶ所での開催より身近に市政を感じる事ができた
- ・次年度への対策に結びつく市民の意見を聞く意見交換会や報告会にしてほしい
- ・女性の参加が少なかった

2. 提案要望等

- ・国道498号の高規格道路の早期着工開通を
- ・国道444号を県立病院とのアクセス道路として早期開通を
- ・空き家対策
- ・公園整備
- ・街路灯の設置
- ・北鹿島に公衆トイレの設置
- ・地場産業としての農業生産推進対策

以上のアンケートでした、今後の議会報告会での資料の用意などわかりやすい議会報告会に出来るよう努力いたします。また政策課題にも議会として取り組ませていただきます。

平成24年度 鹿島市議



鹿島



七浦



北鹿島

北鹿島会場では、はじめに新聞で報道された衛生施設組合と議員との勉強会、懇親会の議会での対応について質問がありました。次に、議員に対して、一般質問は事業内容よく調べて体系づけた質問をして欲しい、ニューデール構想の中にJA再編問題があるかどうかなどの質問に対し、議員から今の現状やこれからの対応について答弁がありました。地元の問題としては、防災無線が聞き取りづらいという意見をいただきました。議会ですっかりと対応していきます。

浜会場では、新聞記事(し尿汲み取り業者との勉強会)に関して、議員としての心構えがなっていないなど、多くの厳しい意見や指摘をいただき、早く終息を図るように提言がなされました。出席をした議員から「今後このような事がないように頑張りたい」と発言がありました。その他には、県の出先機関が鹿島に残るように要望中、箱物建設は自分にあつた身の丈で、耕作放棄地がこれ以上増えない対策を、浜川河口にできた島の対策・浜公民館入り口から駐車場までの道の整備など意見や要望が出されました。

七浦会場では、地元の当面する問題について活発な意見や質問が出されました。質問内容はイノシシ問題、農業を発展させながら過疎化を防ぐ、若者がUターンして農業ができる環境づくり、特産物を使った加工品づくりなどを中心に盛り上げてほしいという意見が出されました。議会では、市が農商工連携推進室を開設し、鹿島の課題にしっかり取り組んでいます。またイノシシ問題は九州大学と連携しながら解決に向けて取り組んでいきますと答弁しました。

能古見会場では、最初に鹿島の当面する課題(中心商店街活性化、鹿島駅、駅舎、新防災計画、イノシシ対策、有明海沿岸道路建設促進等)について議員より説明し、その後質疑を行いました。主な質問は、嬉野市は社会資本総合計画で5年間59億円計画されているが、鹿島はこのような計画があるのか。議員は視察研修を行っているが、その研修の成果をどう生かしているのか、また鹿島駅・駅前広場・有明海沿岸道路計画についての質疑が出されました。

鹿島会場では、市民会館をどうにかしてほしいというご意見や政務調査費の取り組みはどうなのかといった質問が出されました。また、新聞の記事の業者との飲食について議長に説明を求めるといった意見もいただきました。議会では、市民会館は建て替えか改修かを検討している段階、政務調査費については条例改正の委員会を開催すれば公開となる。新聞記事については事実と違う点もあり、法的処置もあるのでコメントを控えたいという返答を致しました。

古枝会場では、浜川改修工事や雇用促進住宅についてしっかりとご意見や質問をいただきました。まず定住促進のために、雇用促進住宅の活用や家賃設定について、次に浜川河川改修工事の必要性、イノシシ対策についての質問が出されました。その他には、インプリンティング牛の放牧テスト候補地についてご質問がありました。現在、インプリンティング牛は七浦嘉瀬浦地区で取り組む予定、イノシシ対策は忌避剤開発や牛の放牧による撃退、電気木柵への補助等を行っているという回答をいたしました。

行政視察報告

鹿島市が今後取り組む課題を研修しました

平成 24 年 8 月 6～8 日

◆【視察地】

| | |
|-----------|-------------------|
| 群馬県伊勢崎市議会 | 国民健康保険税率引き下げについて |
| 新潟県上越市 | 産業振興(酒造業に対する支援施策) |
| 新潟県長岡市 | 保育士が常駐する「子育ての駅」 |
| 新潟県見附市 | スーパー跡地利用、市民交流センター |
| 新潟県三条市 | 合併後、旧庁舎利用の子育て支援施設 |

◆群馬県伊勢崎市議会

(1) 国民健康保険税率引き下げ実施

平成17年合併により人口20万人の伊勢崎市となり合併4市町村の税率の均等化を図る。近年、基幹道路網の整備により交通アクセスの利便性を活かし製造業や大型商業施設の進出により商工業が盛んな産業地域となる。また、技術研修などの外国人労働者が増え外国人住民が1万人を越し国保加入も4千人を超えるようになった。

H21以降、国保加入世帯の所得が低水準で移行している現状や若年層の負担軽減と徴収率アップを図るため税率の割合(所得・資産・均等・平等・限度額)をH24より見直し引き下げを行なう。加えて、全県下にてジェネリック薬品の利用拡大、健康推進の為に施設利用を勧める。鹿島市議会、本委員会に於いても市民生活の状況の推移調査を踏まえ、税率割合の検討の必要性を感じる。

◆新潟県上越市

(1) 産業振興(酒造業への消費拡大・販路開拓支援)

米処・酒処として知られる上越市吉川区は新潟県内最大の杜氏輩出地である。地元県立高校にはH15まで全国でも珍しい醸造科があり醸造実習、清酒出荷も行っていた。地域産業の発展に貢献する役割を担う「上越ものづくり振興センター」を設置し支援体制を構築している。地元の清酒、ワイン、どぶろく、地ビール等の“SAKE”を一堂に会し「越後・謙信SAKEまつり」を毎年10月に2日間、開催し6万人の来場者で賑わう。

地域の酒造産業や酒づくり文化を内外に情報発信し、上越ブランドの形成を目指すと共に、地域資源を活かした活性化を図っている。また、酒造業に於ける人材育成、技術力向上への補助支援、県内外・海外への出展活動支援を行なう。発酵食品によるブランド創出にも力を注ぎ、どぶろく特区第1号取得、発酵食品研究会への交付金支援を行なう。「道の駅よしかわ」には越後杜氏の隠れ里と言われる吉川の歴史と醸造工程を見学できる第3セクター運営による酒造所「よしかわ杜氏の郷」があり直売所も併設されている。歴史ある地元産業へ行政として積極的な支援と熱意を感じる。

鹿島市に於いても今春、成功を収めた酒蔵ツーリズム、浜宿花と酒まつりに共通する部分がある。鹿島の酒の更なるブランド化とシティーセールス、市民との一体感の醸成が今後の鹿島市の浮揚の一翼を担うと痛感した。



◆新潟県長岡市

(1) 保育士が常駐する子育て支援事業施設「子育ての駅」

「米百俵の精神」が息づく長岡市。H19子どもの成長に合わせた一貫した支援体制を構築するため教育委員会に「子ども家庭課」と「保育課」を新設し子どもの施策を統合する。子どもたちが健やかに成長していくためには、乳幼児期から思春期まで子どもの成長に合わせた一貫した支援体制が必要であり、そのための有効な方策として、母子保護、子育て支援、家庭教育、幼児教育、学校教育、青少年健全育成などを一元的に支援する体制を整える。



※「子育ての駅」とは雪国地方の悩みである広々とした公園で親子一緒に雨や雪の日も遊べる全天候型の3施設であり保育士が常駐し子育てに関する相談も受け付ける。

- ①「子育ての駅」“てくてく”は2haの公園に屋根付き運動広場と子育て支援施設を一体的に整備した全国初、保育士のいる全天候型公園施設。
- ②「子育ての駅」“ぐんぐん”は中心市街地に隣接する長岡防災シビックコア地域に災害時はボランティアセンター（キッチン付子育て広場）、緊急物資の集積所となる（屋根付き公園）子育て施設と市民防災の拠点機能が融合した全国初の施設。
- ③「子育ての駅」ちびっこ広場は中心市街地の再開発ビル2階と3階を使い保育園と絵本館を開設し公共交通機関の利便性を活かした環境である。

◆新潟県見附市

(1) スーパー跡地利用、市民交流センター「ネーブルみつけ」

市の中心部に位置し、市役所・消防署・警察署が近接する閉鎖したスーパーマーケットを市が購入し交流センターを開設。情報発信、物産販売、交流サロン、子育て支援センター、健康づくりセンター、住宅情報、研修室など多目的施設となっている。休日も開館し市民の交流（たまり場）として利用され年間入場者は50万人を超える。



◆新潟県三条市

(1) 旧庁舎利用の子育て支援施設拠点「すまいるランド」

子育て中の市民に交流の場を提供すると共に、子育て相談、情報提供等により児童の健全な育成を支援する。庁舎1階フロアと屋外敷地を利用し遊び場、絵本館、保育室、飲食スペース、芝生広場、自転車広場等を整備。休館日を少なくし、休日一時保育を実施している。



※今回、3ヶ所の子育て支援先例地を視察し「鹿島市まちづくり推進構想」の中でも優先的に取り組むシビックセンター再整備構想に参考となる施策が勉強できた。これから利用しやすい充実した施設実現へ向けて意見の集約と早急な議論を進めていかなければならない。

委員長 松本末治

委員 伊東 茂 竹下 勇 角田一美 水頭喜弘 松尾征子 中西裕司

議会あれこれ (平成24年7月～9月)

平成 24 年

【7月】

- 6日 議会報告会(鹿島地区)
議会報告会(七浦地区)
- 10日 まちなか活性化特別委員協議会
- 12日 議会だより編集委員会
- 20日 議会報告会(浜地区)
議会報告会(北鹿島地区)
- 21日～23日 マッドリンピック訪韓
- 24日～26日 佐賀県市議会議長会先進都市視察研修
(～26日迄)

【8月】

- 2日 知事・市町議会議長懇話会・懇談会
- 3日 佐賀県市議会議長会議員研修会・交流会
- 4日 第49回鹿島おどり
- 6日～8日 文教厚生産業委員会行政視察
- 17日 議員連絡会
- 20日 杵藤地区広域圏組合議会8月定例会事前勉強会
- 21日 議会運営委員会
- 28日 杵藤地区広域市町村圏組合議会8月定例会
- 29日 全員協議会
総務建設環境委員協議会
文教厚生産業委員協議会
- 30日 鹿島市こども議会

【9月】

- 5日 議会運営委員会
- 7日 9月定例会 開会
- 13日 議案審議
- 14日 議案審議
- 18日 議会運営委員会
決算審査特別委員会(水道事業会計)現地視察
- 18日 総務建設環境委員協議会
- 19日 決算審査特別委員会(水道事業会計)審査
- 21日 9月定例会一般質問
- 24日 議会運営委員会
9月定例会一般質問
- 25日 9月定例会一般質問
- 28日 全員協議会
9月定例会議案審議、委員長報告、採決、閉会

行政視察受入状況(平成24年7月～9月)

- 7月 5日 岩手県紫波町議会総務常任委員会行政視察
- 19日 千葉県浦安市議会議会運営委員会行政視察
- 23日 神奈川県綾瀬市議会議会運営委員会行政視察
- 25日 大阪府泉大津市議会会派行政視察
- 8月 7日 鹿児島県出水市議会行政視察
- 22日 京都府福知山市議会議会運営委員会行政視察

議会あれこれ・行政視察受入状況

公表します 議長交際費

金額単位:円

| 区分 | 7月 | | 8月 | | 9月 | | 合計 | |
|-----|----|-------|----|-------|----|----|----|-------|
| | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 |
| 弔意 | 0件 | 0 | 0件 | 0 | 0件 | 0 | 0件 | 0 |
| 見舞い | 0件 | 0 | 0件 | 0 | 0件 | 0 | 0件 | 0 |
| 祝儀 | 1件 | 3,000 | 1件 | 3,000 | 0件 | 0 | 2件 | 6,000 |
| 会費 | 1件 | 3,500 | 0件 | 0 | 0件 | 0 | 1件 | 3,500 |
| 接遇 | 0件 | 0 | 0件 | 0 | 0件 | 0 | 0件 | 0 |
| その他 | 0件 | 0 | 0件 | 0 | 0件 | 0 | 0件 | 0 |
| 合計 | 2件 | 6,500 | 1件 | 3,000 | 0件 | 0 | 3件 | 9,500 |

■発行 佐賀県鹿島市議会
佐賀県鹿島市大字納富分2643番地1
TEL.63-2104 FAX.63-2314

■編集 議会だより編集委員会 ■印刷 松浦印刷株式会社

編集後記

開会冒頭から揺れた9月議会も新議長選出で閉会しました。議員は鹿島市議会倫理綱領の基、与えられた責務を遂行しなければなりません。

今月号から創刊当初の題字に替え、初心に帰り、議会内容・議員活動を分かり易く伝え、信頼回復に務めます。市民読者の皆さんに親しめる内容へトリーニユールを進めます。

運動会や秋のイベントも満載の爽りの季節。自然の素晴らしさを実感できる「ふるさと鹿島」「もっと、もっと」大好きになれる鹿島市を皆さんと共に創っていききたいと思います。

【編集委員】

顧問 委員 松尾 勝利
副委員長 稲富 博紀
委員 伊東 雅和

※この議会だよりは、全て原稿提出者の責任により編集されています。